

豊田市洪水ハザードマップ

松平 中学校区

命を守る行動をとろう！
想定される最大の浸水状況

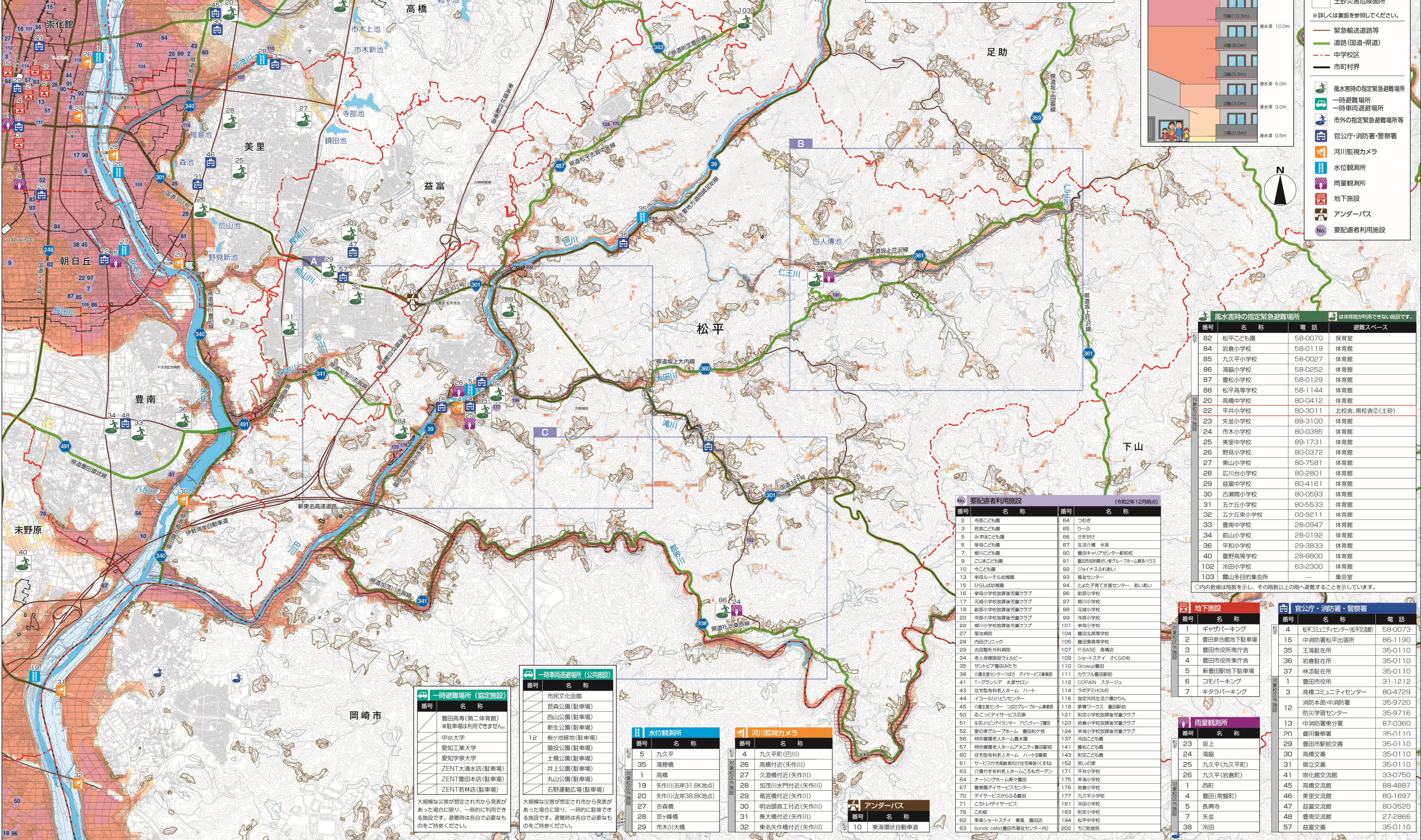
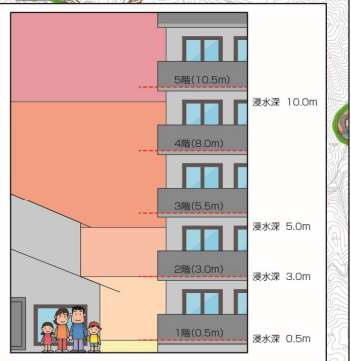
1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨

※注意事項※
 ・マッピングした浸水の手推しされる浸水や範囲は、計算結果によるものであり、雨の降り方によっては浸水の想定と異なる地域においても浸水したり、想定と異なる浸水の深さや範囲となる場合があります。
 ・このマップは、洪水浸水想定区域図、内水浸水想定区域図、ため池ハザードマップなどの情報に基づいて作成されています。
 ・国・県管理河川からの氾濫は、各河川管理者が「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」（平成27年7月）に基づき解析を行っています。
 ・一部の豊田市管理河川からの氾濫については、「小規模河川の氾濫想定区域の手引き（令和2年6月）」に記載されている土木研究所のモデルを用いて解析を行っています。
 ・内水氾濫により想定される浸水深は、20cm以上を表示しています。
 ・ため池からの氾濫は、浸水のため池が決壊した際の影響範囲を表示しています。
 ・浸水実績（平成12年東海豪雨）の区域は、当時の聞き取り等により作成したものを表示しています。このマップは、土地利用や都市施設の進捗（宅地造成等）を反映した上でこの解析結果を掲載しているため、浸水実績（平成12年東海豪雨）が浸水想定区域内に含まれていない場合があります。
 ・土砂災害警戒区域等は令和2年12月現在のものです。
 ・事後の高精度調査によって土砂災害警戒区域等の数及び範囲に変更が生じる場合があります。
 ・一時避難場所・一時帰宅避難場所は、市内全域を対象とし、一時的に利用できる施設です。

想定される浸水の深さ

10m以上	～
5m以上	～ 10m未満
3m以上	～ 5m未満
0.5m以上	～ 3m未満
～ 0.5m未満	

- 凡例
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）
 - 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
 - 浸水実績（H12東海豪雨）
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害危険箇所
 - 緊急輸送道路等
 - 道路（国道・県道）
 - 中学校区
 - 市町村界
 - 風水害時の指定緊急避難場所
 - 一時避難場所
 - 一時帰宅避難場所
 - 市外の指定緊急避難場所等
 - 官公庁・消防署・警察署
 - 河川監視カメラ
 - 水位観測所
 - 雨量観測所
 - 地下施設
 - アンダーパス
 - 要配慮者利用施設



風水害時の指定緊急避難場所

番号	名称	電話	避難スペース
82	松平こども園	58-0070	保育室
84	岩倉小学校	58-0119	体育館
85	九久平小学校	58-0027	体育館
86	滝脇小学校	58-0252	体育館
87	豊松小学校	58-0129	体育館
88	松平高等学校	58-1144	体育館
20	高橋中学校	80-0412	体育館
22	平井小学校	80-3011	北校舎、南校舎②(土砂)
23	矢並小学校	88-3100	体育館
24	市木小学校	80-0385	体育館
25	美里中学校	89-1731	体育館
26	野見小学校	80-0372	体育館
27	東山小学校	80-7581	体育館
28	広川小学校	80-2801	体育館
29	益富中学校	80-4161	体育館
30	古瀬間小学校	80-0593	体育館
31	五ヶ丘小学校	80-5533	体育館
32	五ヶ丘小学校	80-9211	体育館
33	豊南中学校	28-0947	体育館
34	前山小学校	28-0192	体育館
36	平和小学校	29-3833	体育館
40	豊野高等学校	28-8800	体育館
102	冷田小学校	63-2300	体育館
103	嶺山多目的集会所	-	集会所

○内の数値は階数を示し、その階数以上の階へ避難することを示しています。

要配慮者利用施設 (令和2年12月時点)

番号	名称	番号	名称
2	寺部こども園	84	つむぎ
3	若宮こども園	85	りーふ
5	みずほこども園	86	さきだけ
6	華母こども園	87	生活介護 水音
7	坂川こども園	90	豊田キャリアセンター駅前校
9	こまこども園	91	豊田市の障がい者グループホーム暮らしス
10	うごこども園	92	ジョイナスふれあい
13	華母ルーテル幼稚園	93	福祉センター
15	ひらひら幼稚園	94	とよた子育て支援センター あいあい
16	華母小学校放課後児童クラブ	96	阪部小学校
17	元城小学校放課後児童クラブ	97	柳川小学校
18	歌部小学校放課後児童クラブ	98	元城小学校
20	寺部小学校放課後児童クラブ	99	寺部小学校
22	坂川小学校放課後児童クラブ	101	華母小学校
27	菊池院	104	豊田北高等学校
28	内田クリニック	105	豊田東高等学校
29	吉田整形外科病院	107	P-BASE 高橋店
34	老人保健施設ウェルビー	109	シャウトステイ さくら社
35	サントピア豊田みち	110	Growth豊田
38	介護支援センターつばき デザサービス事業	111	カラフル豊田駅前
41	テラランシア 水産サロン	112	COPAIN スタージュ
43	住友生命老人ホーム ハート	114	ラブリイHOME
44	イコールハビタセンター	116	指定共同生活介護かりん
45	介護支援センター つばきグループホーム事業部	118	夢夢フーズ 豊田駅前
50	るこデザインサービス石巻	121	指定小学校放課後児童クラブ
51	ましろバビリアセンター アビリティ豊田	123	岩倉小学校放課後児童クラブ
52	愛の家グループホーム 豊田松ヶ枝	124	幸海小学校放課後児童クラブ
56	特別養護老人ホーム豊水園	137	冷田こども園
57	特別養護老人ホームアムニティ(豊田駅前)	141	豊松こども園
60	住友生命老人ホーム ハート石巻	143	指定こども園
61	サービス付き高齢者向け住宅輝音(くすね)	152	美しい家
63	介護付き有料老人ホームこころもがーデン	171	平井小学校
64	ナレーションホーム豊田	175	幸海小学校
67	豊南デザインサービスセンター	176	岩倉小学校
70	デザインサービスからる豊田	177	九久平小学校
71	こまのデザインサービス	181	冷田小学校
72	こま組	183	指定小学校
78	季節ショップステイ 春風 豊田店	194	平井小学校
83	bonds cafe(豊田市福祉センター内)	202	ちこ幼稚園

一時避難場所(協定施設)

番号	名称
1	市民文化会館
2	昆森公園(駐車場)
3	西山公園(駐車場)
4	新生公園(駐車場)
12	教ヶ池緑地(駐車場)
13	猿投公園(駐車場)
14	土橋公園(駐車場)
15	井上公園(駐車場)
16	丸山公園(駐車場)
17	石野運動広場(駐車場)

大規模な災害が想定されれば発表があった場合に限り、一時的に利用可能な施設です。避難時は各自に必要なものを各自持ちください。

水位観測所

番号	名称
5	九久平
35	滝脇橋
1	高橋
19	矢作川(右岸31.8K地点)
20	矢作川(左岸38.8K地点)
27	吉森橋
28	京ヶ峰橋
29	市木川大橋

河川監視カメラ

番号	名称
4	九久平町(巴川)
26	高橋付近(矢作川)
27	久澄橋付近(矢作川)
28	加茂川水門付近(矢作川)
29	竜宮橋付近(矢作川)
30	明治頭首工付近(矢作川)
31	美大橋付近(矢作川)
32	東名矢作橋付近(矢作川)

アンダーパス

番号	名称
10	東海環状自動車道

地下施設

番号	名称
1	ギャザパーキング
2	豊田総合館地下駐車場
3	豊田市役所南庁舎
4	豊田市役所東庁舎
5	新豊田駅前地下駐車場
6	コモバーキング
7	キタラパーキング

官公庁・消防署・警察署

番号	名称	電話
4	松平コミュニティセンター(松平交番)	58-0073
15	中消防署松平出張所	86-1190
35	王滝駐在所	35-0110
36	岩倉駐在所	35-0110
37	林添駐在所	35-0110
1	豊田市役所	31-1212
3	高橋コミュニティセンター	80-4729
12	消防本部・中消防署 防災学習センター	35-9720
13	中消防署東分署	87-0360
20	豊田警察署	35-0110
29	豊田市駅前交番	35-0110
30	高橋交番	35-0110
31	御立交番	35-0110
41	崇化館交番	39-0750
45	高橋交番	88-4887
46	美里交番	80-1697
47	益富交番	80-3520
48	豊南交番	27-2866
57	益富交番	35-0110

雨量観測所

番号	名称
23	坂上
24	滝脇
25	九久平(九久平町)
26	九久平(岩倉町)
1	西町
4	豊田(常盤町)
5	長興寺
7	矢並
38	冷田

災害から命を守るのはまず、あなた自身です



【ハザードマップとは】
 豊田市洪水ハザードマップは、大雨による被害から皆さんが避難する際の参考となる情報をまとめたものです。このマップには、矢作川をはじめとした市内の主要な河川が大雨により氾濫した場合に浸水が想定される区域や深さ、土砂災害の危険箇所、避難場所などを表示しています。

1 災害リスクを知ろう

まずは、自分の住んでいる地域の災害リスク(被害想定)を把握しましょう。

河川の氾濫によって予想される浸水の範囲と深さのほか、指定緊急避難場所などの情報が記載されています。想定最大規模降雨(1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨)での被害想定になります。

1,000年に1回程度の確率で発生する規模の大雨：1,000年毎に1回発生する周期的な大雨ではなく、1年間という期間で考えた場合、毎年1/1,000(0.1%)程度の確率で発生する規模の大雨のことです。発生率は低いですが、今年や来年に発生する可能性もあります。例より、ひとたび発生する甚大な被害となるため、いざという時に命を守る行動をとれるように日頃から十分な備えが必要です。

詳しくはこちらのWebで・・・

- 洪水ハザードマップに関する様々な情報をまとめています。
- 洪水ハザードマップデータ(PDF)
- とよたマップ(防災マップ)*
- 河川氾濫等の解析条件
- リアルタイム防災情報 など

とよたマップ(防災マップ)*: Web上の地図に様々な災害リスクを重ねて表示できる地図情報サービスです。自由に拡大・縮小ができるため、自宅付近の災害リスクをより詳細に確認することができます。

2 避難先と避難経路を確認しよう

緊急時にあわてず無事に避難するには、事前の準備と確認が必要です。

避難行動について知ろう

水平避難(立退き避難) 浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険区域から離れ、安全な場所へ避難します。	垂直避難(上階等移動) 安全な場所へ水平避難する時間がない場合や逃げ遅れてしまった場合は、命を守るために、自宅の2階や近所の頑丈な建物のなるべく高い階など危険が及ばない場所に避難します。	屋内安全確保(在宅避難) 浸水、家屋倒壊・流失、土砂災害の危険がない場所または影響が少なくて危険と判断される場合は、自宅などその場に留まり、安全を確保します。
---	---	---

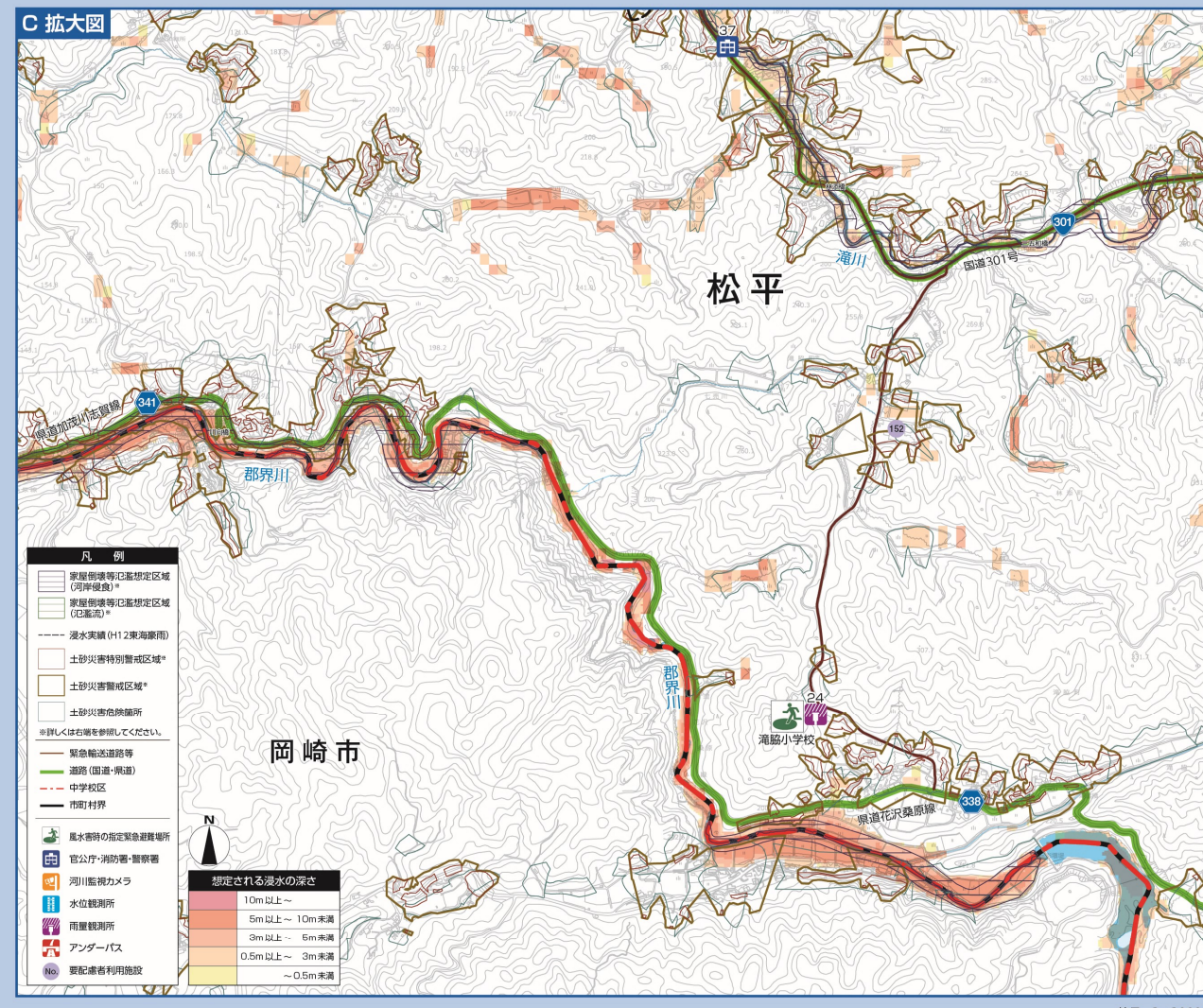
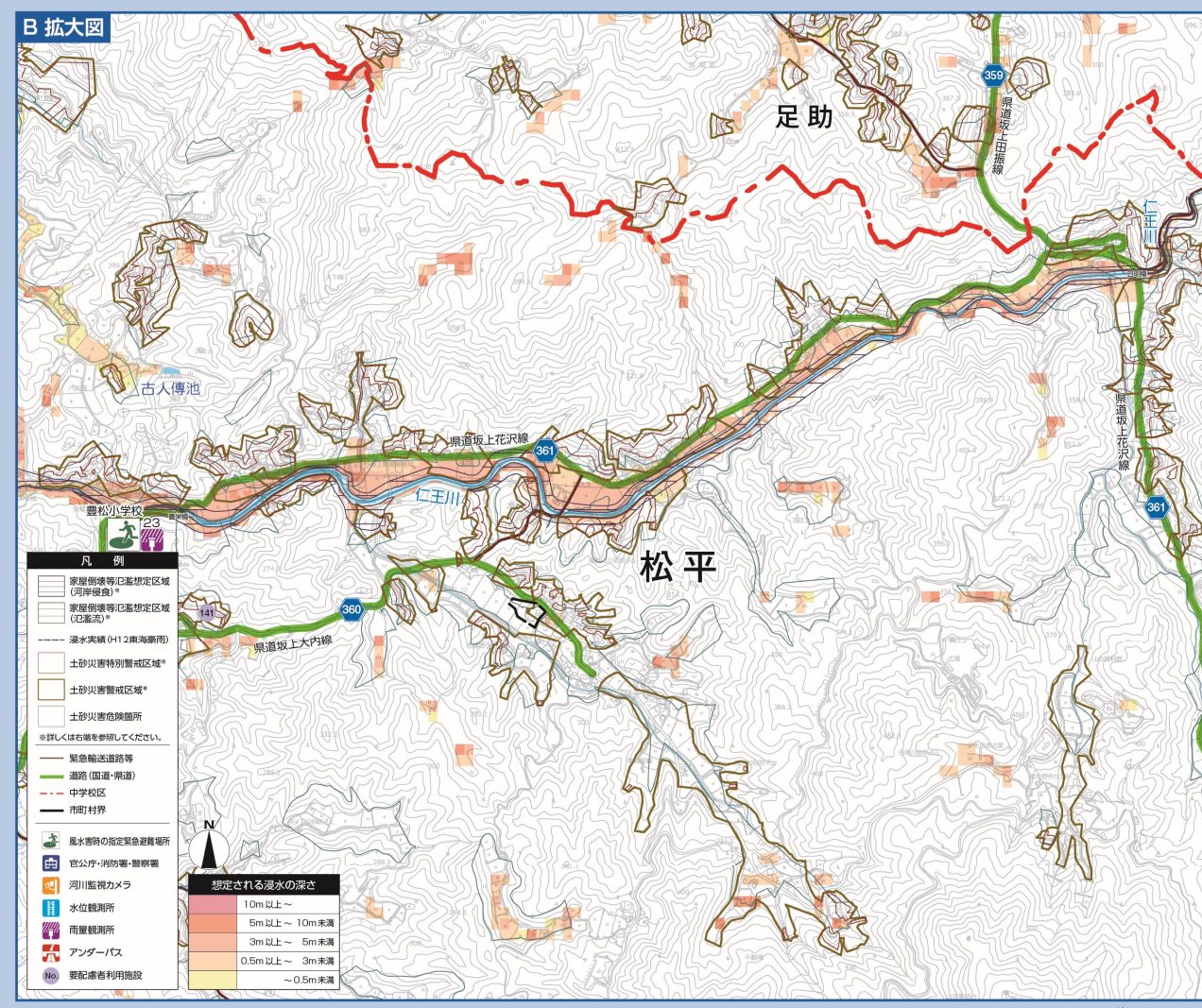
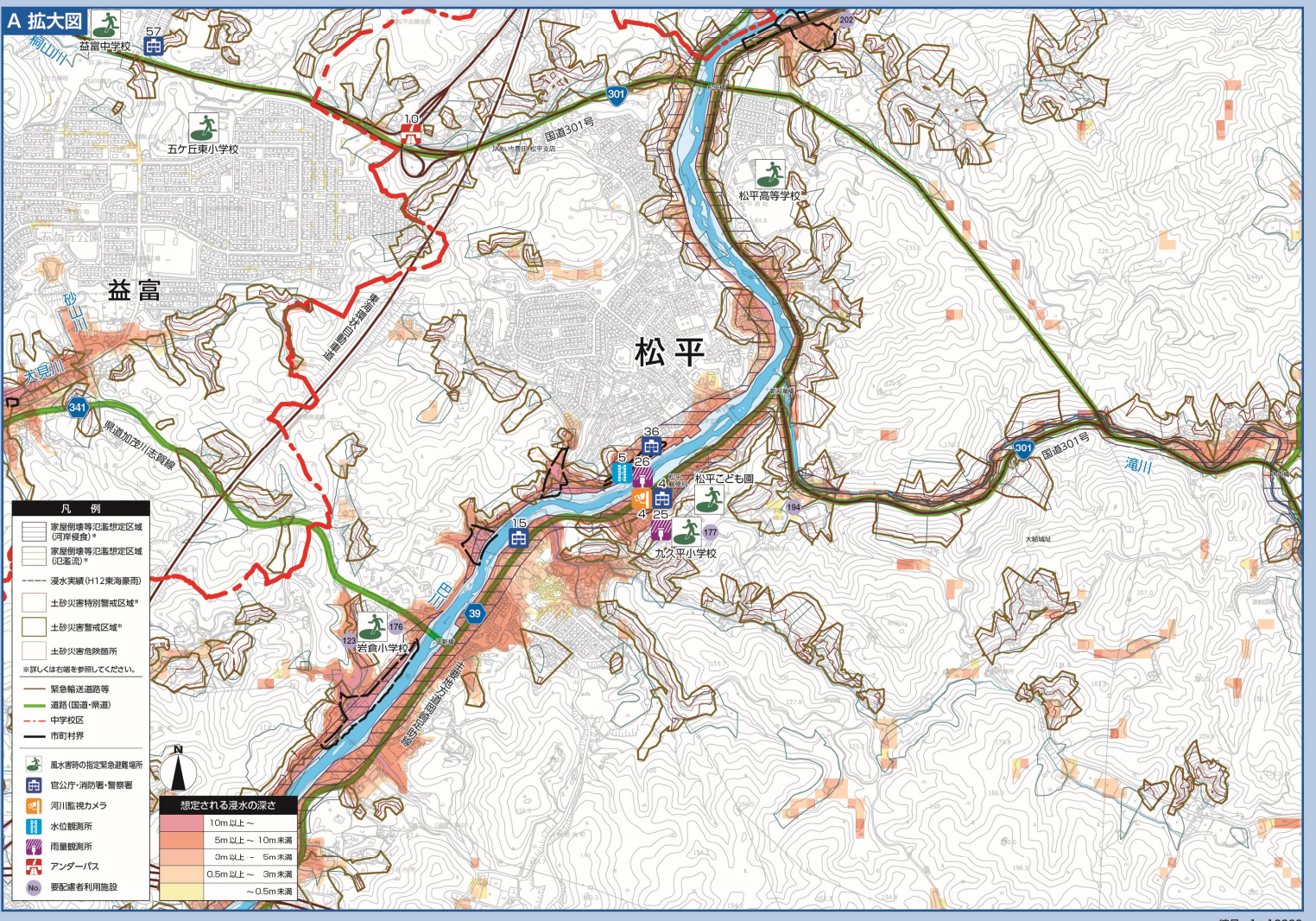
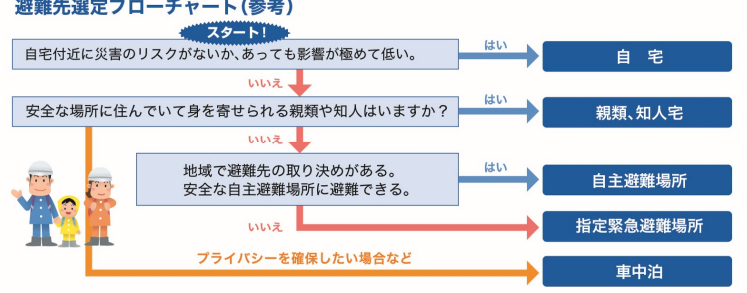
離れた場所への移動のため、避難に一定の時間が必要です。事前に安全な避難経路や移動手段を確認し、余裕を持って避難を開始しましょう。

あくまで命を守るための行動であり、浸水が長時間継続した場合や危険区域内に孤立した場合の判断も考えておきましょう。豊田市には浸水が1週間続く箇所もあります。

電気・水道・ガスの停止に備えた準備や食料、水、医薬品などの用意を日頃からしておきましょう。

避難先を考えよう ・表面のマップにアイコン表示がある避難先は「指定緊急避難場所」と「一時避難場所・一時車両退避場所」です。
 ・避難先はこの2つである必要はありません。下記紹介する施設等を参考に、自身や自宅の状況に応じて最適な避難先を考えおきましょう。

指定緊急避難場所 災害の危険から身を守るために緊急的な避難先として市が指定している施設です。風水害時に使用できない緊急避難場所もあります。	車中泊 安全な場所に備えた車中での避難です。プライバシー確保に有効ですが、エコノミークラス設備対策など体調管理に注意が必要です。指定緊急避難場所駐車場のほか、一時的に開設される一時避難場所・一時車両退避場所を活用しましょう。
自宅 屋外に避難する方がかえって危険な場合があるため、屋内での安全を確保する在宅避難も考えましょう。危険を感じたら自宅の2階へ垂直避難するご自身を守りましょう。	自主避難場所 自治区が指定する避難場所です。緊急避難場所が開設されるまでの待機場所や住民の避難所など地域によって指定の有無や取扱いが異なります。
親類・知人宅 安全な場所に身を寄せられる親類や知人がいれば、避難先として活用を考えましょう。日頃から避難について相談しておきましょう。	緊急退避場所(最後に命を守る場所) 逃げ遅れた場合などに、命を守るために緊急に安全を確保する場所です。すぐに移動できる少しでも安全な場所を、あらかじめ緊急退避場所として決めておきましょう。



大雨が降った時に生じる災害リスク

河川氾濫による浸水

河川の水位が上昇し、堤防から水があふれたり、堤防が崩れたりすると、家屋、道路、農地などまちが水につかかります。大雨の規模によっては、ビルの5階以上が水につかる箇所も出てきます。

家屋倒壊等氾濫想定区域

大規模な洪水が発生した場合、家屋が倒壊もしくは流失する危険がある区域です。水平避難が必要であり、垂直避難を避けるべき区域です。家屋が倒壊する原因は、堤防が決壊した場合に発生する激しい氾濫流や河川の流れによって護岸や堤防と共に侵食される河岸侵食などを想定しています。

内水氾濫による浸水

水路やマンホールから水があふれたり、低い土地では水が溜まったままになります。通常、まちに降った雨は、水路や側溝などを通して河川に排水されますが、大雨が降ると、河川水位が上がり、水路から河川に排水されにくくなります。河川の水位が下がらなると、浸水が長時間続く箇所も出てきます。

ため池の決壊

ため池は、利水目的(農業等に使用)以外に、大雨の時に水を一時的に貯める機能を持っています。ため池が決壊した場合は、ため池の下流側で浸水が発生する可能性があります。

土砂災害

大雨に伴って、山の斜面やけが崩れる「がけ崩れ」、緩やかな斜面が地下水の影響などでゆっくりと崩れていく「地すべり」、崩れた土砂が雨水や川の水と混じって流れ、家屋、道路、農地が土砂で埋まる「土石流」などが発生する災害です。

土砂災害警戒区域(通称イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合に、住民の生命や身体に、危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域(通称レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。